

河政工業株式会社

成長戦略を共有し、 海外企業との連携で コスト削減・売上アップを実現

自動車、電子機器、航空・宇宙など幅広い分野でクライアントに最適なFA（工場自動化）システムを設計・製作し、生産性向上やコスト削減、品質安定化に貢献している。顧客のニーズに応えるためエンジニアが設計から運転調整にいたる全プロセスに対応できる。

海外展示会への出展を通じ、 数多くのパートナー候補企業と出会えた

当社は昭和5年の創業以来、独自の金属深絞り技術を活かし、金型設計から金属の成形加工までをワンストップで提供してきた会社です。その後、社内にエンジニアリング部門を設立して、工場の生産性を上げるための自動機械やロボットの企画・設計・製作を手がけるようになりました。現在では、当社売上の95%をエンジニアリング部門が占めるまでに成長しています。

海外展開を志向し始めたのは2013年でした。展示会に出展したときにトルコのコンサルティング会社から声をかけられ、当社の自動化技術が高く評価されたことがきっかけです。日本のものづくりを世界に発信しようという気持ちが高まり、公社の海外展開支援に申し込みました。

海外展示会については、Manufacturing Expo、METALEX Thailandへ出展し、さまざまなパートナー企業と情報交換を行いました。その中で、海外から部品を輸入して当社で組み立て、また海外に輸出するという流れが出来上がりました。

戦略立案からマッチングまで、公社支援から 生産パートナー決定・直接取引を実現

次のステップとして、部品の製造、組立て、梱包を現地で行い、そのまま現地で販売を行うための体制づくりを模索しました。そこで改めて公社に相談したところ、海外企業への生産委託等をサポートする事業を紹介いただき、専任のナビゲーターにサポートしていただきました。生産体制が整ったベトナムをターゲットに、いきなり大きな工場を立ち上げるのではなく、最初は小さく種をまき、現地パートナーと協力して推進するのがよいことなど、成長戦略立案に際し親身になってアドバイスしてくれました。

その結果、拠点の場所をハノイに決定し、生産パートナーやソフトウェア開発会社の絞り込みから生産開始というところまで辿り着くことができました。公社の支援は本当に有難く、展示会・商談会参加の機会、信頼できるパートナー企業とのマッチングなど、まさに至れり尽くせりです。現地エンドユーザーとの直接取引も公社の引き合いで可能になり、今後、複数の現地ベトナム企業や日系企業に当社製品を納品していく予定です。

最近では、独自技術による光ファイバージャイロ巻線機を開発し、欧米の展示会出展に向けて特許を申請しました。公社には、海外での商標登録や特許申請のサポートをしていただきました。

アジア向けには自動機械、欧米向けには航空宇宙関係の機器と、地域によって商材を変えながらノウハウを活用していきます。ASEAN展開での経験をもとに、日本のものづくりを世界に向けて発信していくつもりです。

販路・海外展開支援課 利用略歴

- 2013年1月
海外販路開拓支援の利用を開始
- 2017年6月
Manufacturing Expo2017 展示会出展支援を利用
- 2017年11月
METALEX Thailand2017 展示会出展支援を利用
- 2018年6月
海外企業連携プロジェクトの利用を開始
- 2018年6月
機械要素技術展 展示会出展支援を利用
- 2018年11月
METALEX Thailand2018 展示会出展支援を利用

河政工業株式会社

所在地：東京都葛飾区四つ木 1-22-19

代表者：代表取締役社長 中瀬 勲

設立：1930年5月

資本金：1,500万円

従業員数：12名

URL：<http://www.kawamasa-industry.co.jp/>